

# たかはな



2014.3.19 NO.21

## 6年生 卒業おめでとう

ねんせい 6年生のみなさん、いよいよ卒業そつぎょうですね。たかはなたかはなで学まなんだ6年間。それぞれに、いろいろな思い出おもいでがあると思います。その思い出を胸むねに新あらたな気きもちで新あたしい道みちを切り拓きひらいていってください。

わたし 私わたしの好きなCMの言葉ことばを卒業生そつぎょうせいの皆さんみなに贈おくりたいと思います。

きょう 今日きょうも走はしり続つづける。誰だれだだってランナーだ。  
どけい 時計どけいは止とめられじない。時間じかんは一いち方ほう向こうにしか流ながれない。後あと戻もどりできないマラソンコースだ。  
ライバルが競きそい合あいながら、時ときの流ながれという一本道いっぽんみちを僕ぼくらは走はしり続つづける。  
はや より速いっく、一いっ歩ぽでも前まえに。その先さきに未み来らいがあると信しんじて。ゴールがあると信しんじて。

じんせい 「人生は マラソンだ。」

ほんとう でも、本ほん当とうにそうか。  
じんせい 人生じんせいってそういうものか。ちがう。人生はマラソンじゃない。  
だれ 誰だれが決きめたコースなんだよ。誰だれが決きめたゴールなんだよ。  
どこを走はしったっていい。どこへ向むかったっていい。自分じぶんだけの道みちがあるんだ。

じぶん 自分じぶんだけの道みち。そんなものあるのか。  
わからない。僕ぼくらがまだ出で会あっていない世界せかいはとてつもなく広ひろい。  
そうだ、踏ふみ出だすんだ。悩なやんで、悩なやんで最さい後ごまで走はしりぬくんだ。  
失敗しっばいしてもいい。寄より道みちしてもいい。誰だれかと比くらべなくていい。  
道みちは一ひとつじゃない。ゴールは一ひとつじゃない。  
それは、人にん間げんの数かずだけあるんだ。

「すべての人生が すばらしい。」

だれが、人生じんせいをマラソンいって言ったんだ。

# 本当にお世話になりました。

まもなく一つの学年が終わります。子どもたちが無事に一つの学年を終えることができることを心から嬉しく思っています。

振り返ってみるといろいろな行事がありましたが、あっという間の一年間でした。しかし保護者・地域の方々にご協力いただき、なんとか無事に終えることができました。本当に本当にありがとうございました。

子どもたちは、多くの経験を通して、いろいろな事を学び、人として生きていく力を育んできたように思います。

私は、いつも子どもたちに言ってきました。

みんなで力を合わせて、いい学校を作っていきましょう。そのためには、『仲間を大切にする』ということ。

いい学校って？どんな学校？私が考えるいい学校とは

『今日も来てよかった。また明日も行きたい。』と思える学校のことです。

高花平小学校のみなさん！！1年間を振り返ってみてください。仲間を大切にすることができましたか。

仲良くすることができましたか？

みなさん一人ひとりが新しい学年になる前に、この春休みに自分の1年を振り返って、良かったところ、悪かったところを思い起こしてみてください。悪かったところは直していけばいいのです。良かったところは、さらに伸ばしていけるように頑張りましょう。それがまた新しく生きる力となっていくのです。

学校は、保護者や地域住民等の期待に応え、地域の実情に即した学校経営を推進していかねばなりません。そのためにも、どうか、学校、保護者、地域が手を取り合って連携し合い、高花平の子どもたちを育てていくことに今後ともお力を貸していただきたく思います。来年度もどうかよろしく願いいたします。

